



校長室より

「木犀の花咲く頃に、ふるさとへ帰りたいな・・・」もう何十年も前に流行ったCMソングです。もしかしたらご存知の方もいらっしゃるのではないのでしょうか。今年もその木犀の花が咲く季節がやってきました。この木犀の花、不思議と近くにいるよりも、少し離れていた方がよく匂うような気がします。

先週の月曜日、いつもの散歩コースを外れて、金木犀の木まで行ってきました。何の変哲もない地味な金木犀の木が、秋の一瞬だけ素晴らしい香りとかわいい花で自分をアピールします。昨日まではつぼみがついていることさえわからなかったのに、今朝は枝がみごとなオレンジ色に染まっているのです。この一瞬のために、一年間を静かに過ごしている・・・そう思わせるほど清冽な印象を与えます。秋が来た証を見つけて少しほっとしながら、あの歌を口ずさむのです。「・・・おばちゃん自転車で、笑顔を運ぶふるさとよ。」



公園の金木犀



山田上り駅の銀木犀

最近、この金木犀を生垣や庭木として植えるご家庭が増えてきました。昔よりも、目に触れたり、香りを楽しむ機会が増えたのではないのでしょうか。私は近くの公園と、ある大きな工場の垣根の金木犀を觀賞するのを、秋の楽しみの一つにしています。ちなみに、金木犀と色違いの銀木犀は、JR山田上り駅の側にあります。この木も、毎年訪れることにしています。

もしお子様と散歩に出かけたら、目で見るだけでなく、香りでも季節を見つけたり感じたりするのも、楽しいかも知れませんね。(うちの近所の金木犀は、先日の雨で、すっかり散ってしまいました。)

雨

子どもたちは、とにかく外で遊ぶのが大好きです。授業終了のチャイムになると、我先にと一目散に運動場へ駆けだしていきます。あの残暑の厳しい中での運動会の練習後さえ、それは変わりません。そんな姿がほほえましくも、うらやましくも思えるのですが、時と場合によっては、止めなければならないこともあります。

先週は、台風の接近などで、雨の日が多くありました。朝から一日中降ってれば、あきらめもつくのですが、降ったりやんだりの日が多かったものですから大変です。休み時間の途中で降り出しても、みんな平気で遊んでいるのです。また、少しでも小降りになると、すぐに飛び出していきます。そんな子どもたちが風邪を引いたら大変と、職員室から放送を入れます。もちろん放送を入れると、恨めしそうに校舎内へは入ります。でも、そんなことを繰り返しているうちに、放送が入るまでは遊んでいいんだという、勘違いが生まれてしまうのです。そこで、「今は外で遊んでいいかどうか、自分で判断できるようになろう。」と言うと、元気な子どもたちは、「よっしゃあ！」と叫んで雨の中へ……。子どもたちとのいたちごっこは、当分続きそうです。



雨の日の運動場

秋季運動会 ～親子競技～

各学年の親子競技にも、たくさんの皆様が参加してくださいました。本当にありがとうございました。赤白青対抗の得点にもなるので、みなさん必死に頑張ってくださいました。ころんだ方もいらっしゃいましたが、お怪我などなさいませんでしたか？



秋の遠足 目的地決定

10月31日（木）は、子どもたちが楽しみにしている秋の遠足です。目的地が決定しましたのでご紹介します。素晴らしい秋晴れになるといいですね。

- ・ 1年生 二見シーパラダイス
- ・ 2年生 鳥羽水族館
- ・ 3年生 大内山酪農・動物園
- ・ 4年生 こどもの城・三瀬谷ダム
- ・ 5年生 本田技研・スズカサーキット
- ・ 6年生 朝熊山登山